

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

看護職等研修 開催要項

- ◆目的 こどもの病気と小児救急医療について学び、園や施設に勤務する看護職等職員としての専門性を高めることを目的とします。
また、グループワークによる情報共有や相互学習と、「横浜の予防接種について」の情報提供も行います。
※ 看護職等向けの専門的な内容が主になります。
※ 「横浜の予防接種について」の情報提供は、全職員対象にした研修として、令和7年2月3日(月)に「小児医療研修（オンライン）」の中でも行います。
- ◆日時 令和6年9月19日（木）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和6年7月10日（水）13時～）
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する看護師・保健師・養護教諭等 / 150名
- ◆講師 ◎乳幼児の病気や救急の現状等の研修
社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会
横浜市南部病院 小児科主任部長 田中 文子 氏
◎横浜の予防接種について
横浜市医療局 健康安全課 担当係長 田中 健雄
※「横浜の予防接種について」は「小児医療研修」と同じ内容です。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定子ども園・幼稚園	○	○

◆昨年度の受講者の声

予防接種に関しては、ワクチンの種類や意義など、改めて勉強する機会になりとても良かったです。感染することで免疫力が上がることと、予防接種で免疫力をあげる方法があるが、危険な病気（感染症）は防いだ方がよい！という事を聞き、とっても納得できました。

グループワークは、感染症の状況や感染予防対策、体調管理の方法、ワクチンの周知方法など、他園の方法を聞くことができている機会になりました。子どもの病気と救急では、大人との違いやこういう時にはすぐ受診をしたほうがいいのか困ったときにとても役に立つと思いました。

◆申込方法 横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

研修は、お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。

※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場地図：



【横浜市技能文化会館】

(住所) 横浜市中区万代町
2-4-7

- 横浜市営地下鉄
「伊勢佐木長者町駅」
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から
徒歩5分



よこはま☆保育・教育宣言
PRキャラクター
宣言星人 ぴかりん

横浜市こども青少年局
保育・教育支援課 人材育成係
TEL045-671-2397